

〔国際会議開催〕

申請者	情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター 特任准教授 山口 敦子	2185015
国際会議名称	第 8 回セマンティック技術合同国際会議 (JIST2018)	
開催期間	2018 年 11 月 26 日～11 月 28 日	
開催場所	淡路夢舞台国際会議場 (兵庫県淡路市)	
申請者の役割	運営委員長	

概 要：

第 8 回セマンティック技術合同国際会議 (JIST 2018) は、2018 年 11 月 26 日から 28 日にかけて、淡路夢舞台国際会議場にて開催された。セマンティック技術は、計算機が情報の意味を理解して自律的に処理を行うための技術であり、膨大な情報がウェブを介して流通している昨今において、情報の意味を適切に解釈した知的システム実現ための重要な基盤技術と位置付けられる。本国際会議は、アジア地域を中心としたセマンティック技術の研究者が一堂に会し、最新の研究成果の発表を通して新たな研究コミュニティの形成を目的としている。

今回の会議では、基盤技術から応用まで幅広い研究発表が行われた。具体的には、知識の意味を適切に扱うためのオントロジー、推論、知識グラフなどに関する技術、日本語や英語などの自然文による情報処理を目指した質問応答技術、各国政府が推し進めているデータのオープン化、生命科学分野への応用技術など、についての研究発表と活発な議論が行われた。また基調講演ではスマートシティへの応用、招待講演では自動運転への応用をテーマとした講演が行われ、それぞれの応用分野におけるセマンティック技術の課題と展望について紹介された。

セマンティックウェブ技術の研究は欧米が先行しているが、本国際会議には 15 カ国から 97 名の参加者があった。うち国外からの参加者は 33 名で、韓国、中国、タイなどのアジア諸国に加え、UK、ドイツ、チェコなどヨーロッパからの参加者もあった。これにより、国際的な技術交流を通じた研究コミュニティの形成に十分な貢献ができたと共に、日本がこの国際会議を牽引している立場にあることを国内外に示すことができた。